

お客様大感謝祭！ご参加下さった皆様ありがとうございました！



5月6日、毎年好例のお客様大感謝祭、バーベキュー大会を加古川の河川敷で行わせて頂きました！朝は雨の予報だったのですが準備をする頃には晴れてきて皆様がこられる頃にはすっかり晴れて来ました。皆様の日頃の行いのお蔭でしょうか？(笑)

ご参加下さったお客様OB様、ありがとうございました。お蔭様で楽しい一日を過ごさせて頂きました。(^^)一年に一度の事ですがこうやって皆様と顔を合わせられると言うことは本当に嬉しく私にとっては生きがいです。今回で5回目のバーベキュー大会となりました。

今年はゴールデンウィーク最終日と言うことで設定させて頂いていたのですが皆様色々ご予約が入っていらっしまったようでご参加して頂けなかったOB様もいらっしまいました。来年はゴールデンウィークは外します・・・(;-;)

そういうことで来年の日程を今年の内に決めてしましましょう(笑)来年は**5月12日の日曜日**に開催させて頂きます！

これで日程調整しやすいですね(笑)焼きそば作りましたが何故か火が弱くなかなか焼けませんでした(T_T)

炭はこれでもかと言うくらい入れたんですが風が強すぎたせいでしょうか？焼肉の時は快調だったんですが

これではテキ屋のおっちゃん失格・・・(T_T)修行し直します(笑)ご参加下さったお客様・OB様本当にありがとうございました。

来年も楽しんで頂けるように頑張りますのでよろしくお願い致します。今年ご参加頂けなかったお客様・OB様

来年は5月12日ですのでご予約あけておいて下さいね(笑)

SK
加古川
通信

第65号
平成24年5月
SKグループから版
御用聞き
白矢公一

SKグループ(株)創美建築企画
本社 京都市伏見区南寝小屋町53番地
WILLHOUSE
兵庫支店加古川支社
加古川市加古川町粟津771の11

絆
願・日本復興
白矢公一

古民家再生プロジェクト！

私の田舎の家は兵庫県粟栗市千種町と言う所にあります。お盆休みにお墓参りに帰る程度ですが、父が定年退職をして前々から田舎に住みたいと言っていたのですが田舎の家はボロボロ・・・(ー;)床はプカプカしてるし傾いてるし・・・建て替えしよか？と言っていました。後々固定資産税が掛かるのでリフォームすることになりました。とは言っても築90年以上経っている田舎の家、じいちゃんが大工さんだったのでその時に建てた家、昔の家で基礎は川石その上に土台を組んでみたいなのでも今の家では考えられないような作りになってます・・・(ー;)ウチでやるには遠すぎるのでとても業者さんや大工さんには頼めない・・・泊まり込むにも宿泊施設も無いし・・・建築以外のコストも掛かる・・・と、言うことで田舎の家の隣の家に住まれている大工さんをお願いすることになりました。一旦屋根から壁や床まで全部壊して柱と梁のみを残してとか言いながら使えない柱とかもあるでしょうから入れ替えが必要となるでしょう・・・またジャッキアップして基礎からやらないともたないでしょうし大変大掛かりなりフォームとなります。新築建てた方が得かも知れませんが、これはこれで味の有る家になるのではないかなと・・・？と言うことで父ちゃんは田舎の家を片付けに帰っています。ポチポチと整理をするとの事、古民家再生プロジェクト始動です。私は口を出すだけ(笑)今はふさがれていますが昔は家の中に囲炉裏があったそうなのでそれを復活させて天井は丸太の梁をむき出しにしてとか・・・夏にはバーベキューとか出来るようにウッドデッキ付けてとか色々考えてます。冬は囲炉裏で川魚焼いて熱燗で一杯みたいな(笑)父ちゃんは近くにゴルフ場とかスキー場もあるし、民宿みたいに泊まれるようにしたらどないやろとっています。それは予算と相談と言うことで(笑)裏の畑で野菜とか作るそうです。無農薬にしてね(笑)ウチの父ちゃんも今年で75歳になりますがやっぱり生まれ育った田舎へ帰りたいと言うのが夢だったそうです・・・15歳で集団就職で神戸に出てきて夜間の高校へ通いながら田舎のじいちゃんばあちゃんに仕送りをし、母親と結婚して42年前に加古川に家建てて私が生まれて10ヶ月の時に引っ越して来たそうです。家を建てたのは大工だったじいちゃんですが今も建ってます。父ちゃんは同じ会社で定年を迎えてましたが嘱託で74歳まで働いていました。何と！59年、半世紀以上！ある意味尊敬してます。一時、相談でこのまま記録更新するか、惜しまれて辞めて行くかどっちがええと思う？と言っていたのを思い出します。出張がほとんどの仕事だったのであまり父ちゃんが家にいた記憶はありません。が、本人いわく本当に出張に行っていた時は寂しかったそうで、何でも辞めようか悩んだ時期もあったそうです。サウジアラビアに行ってる時には何もなくて砂漠のみ・・・言葉が通じる人もなくて砂漠に沈んで行く夕日を見ていると寂しくて勝手に涙が止まらなかったそうです。それでも家族の事を思って耐えながら頑張ってきたとの事・・・もう、ゆっくりしてください感謝してます。今の日本、平和で豊かな時代を作ってくれたのは高度成長期時代を頑張って下さった父ちゃん母ちゃん達世代のお蔭です。私は少しでも親孝行出来るように頑張ります。



御用聞きのひとりごと・・・

4月21日から29日までカンボジアの支援活動に本社の大西会長と共に行って参りました。ご理解・ご支援・ご協力下さったお客様・皆様本当にありがとうございました。心より感謝致します。今年もカンボジアのバットアン州に産婦人科が2施設建設される事になりました。一つは石垣島の燈友会所属の前里氏と米盛氏とライオンズクラブの方々が中心となって募金を集められ建設費用を寄付して下さいます。もう一つは石川洋先生と燈友会に集まった募金にて建設されます。本当に素晴らしい事です。今回カンボジアに行っただけで本当に色々な事がありました・・・詳しくはブログに記載させて頂いておりますが、燈友会で運営支援させて頂いている孤児院SKOにも訪問した際、言葉の壁の問題で色々誤解があって悪戦苦闘・・・また去年11月に訪問した時に問題となっていた少年は大西会長との約束で学費を出してもらい頑張って勉強するとの事だったのですが結局学校へは行かず1週間で元の職場に戻り住み込みで働いているそうです。しかも一日の給料はたったの2ドル(約160円)・・・貨幣価値の違いもありますがそんな低賃金でも目先のお金に走ってしまうのです。学校へ行ける様に環境を整えても最低限の学力を身に付けさせようとしてもなぜそれが必要なかが解らない・・・SKOから学校へ行っている子供達はその重要性を理解しているのでもって勉強熱心なんです。学校へ行っただけで無かった少年には理解出来て無かったようです。国や文化が違いもあるのですがその前にこんな環境になってしまったのは貧困から親に捨てられたり売られたり、学校へ行かせてもらえないと言う問題がこのような悲しい事に繋がるのだと思います。元をただせば内戦により間違った政策を取ろうとした事が、無学、無知が一番の根源だと私は思います。あらためて日本の国も色々な問題がありますが、恵まれた環境だとなつくつく思いました。これからも私は私の出来る限りの事をしていこうと思います。人様に必要として頂ける事に感謝して・・・

